



# サポートされるソリューション キャパシ ティ

---

- ・[サポートされるソリューション キャパシティ \(1 ページ\)](#)

## サポートされるソリューション キャパシティ

このセクションでは、Cisco Business Edition 6000 の同時運用アプリケーション用にサポートされている導入のいくつかの制限について説明します。アプライアンスのオーバーサブスクライブを避けるために、システム使用率を計画しながらこれらの制限内に収めることが重要です。

アプリケーション	パフォーマンスの制限
Unified Communications Manager	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BE6000S の場合、150 ユーザ / 300 エンドポイント</li> <li>• BE6000M の場合、1000 ユーザ / 1200 エンドポイント</li> <li>• BE6000H の場合、1000 ユーザ / 2500 エンドポイント</li> <li>• 合計 50 の CUCM ロケーション / ゲートウェイ / サイト</li> <li>• 毎時 50 件のエクステンション モビリティのログインまたはログアウト</li> <li>• 50 の保留音セッション / コール</li> <li>• 20 のソフトウェア会議</li> <li>• 250 CTI エンドポイント</li> <li>• BE6000S の場合、150 のプレゼンスが有効になっているユーザ</li> <li>• BE6000M または BE6000H の場合、1000 のプレゼンスが有効になっているユーザ</li> <li>• LDAP 認証および同期</li> <li>• クラスタリング &amp; 冗長性</li> <li>• 5000 の全体 BHCA</li> </ul>
Cisco Unity Connection	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BE6000S の場合、150 ユーザ / 150 ボイスメール</li> <li>• BE6000M または BE6000H の場合、1000 ユーザ / 1000 ボイスメール</li> <li>• 最大で 6 つの VUI ポートを備えた 24 のボイスメールポート (1000 BHCA ごと)</li> <li>• 500 IMAP セッション</li> <li>• 150 CPCA セッション</li> </ul>

アプリケーション	パフォーマンスの制限
Unified Communications Manager : インスタントメッセージング & プレゼンス サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BE6000S の場合は 150 ユーザ、BE6000M または BE6000H の場合は 1000 ユーザ</li> <li>• XMPP Load</li> <li>• 1 時間ごとに 1 ユーザあたり 20 IM</li> <li>• 1 時間ごとに 1 ユーザあたり 2 回の状態変更</li> <li>• 1 ユーザあたり 20 の連絡先</li> </ul>
Unified Contact Center Express/IP IVR	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 100 のエージェント、エージェントごとに 15 の BHCA (BE6000M または BE6000H のみ)</li> <li>• 10 の録音セッション</li> <li>• 100 IVR セッション</li> <li>• 定期的な履歴レポート</li> </ul> <p>詳細については、『Cisco Unified Contact Center Express 設計ガイド』を参照してください。</p>
Cisco Emergency Responder	<p>詳細については、<a href="#">データシート</a>を参照してください。</p>
Cisco Unified Attendant Console	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 最大 50 人のオペレータ</li> <li>• 最大 100 個のキュー</li> <li>• さまざまなキューでの異なる音楽</li> </ul> <p>さまざまな CUxAC エディションの比較。</p>
登録済みの Cisco Expressway、または Cisco Video Communication	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 100 のトラバーサルおよび非トラバーサルコール</li> <li>• 最大 30 個の MCU</li> </ul> <p>詳細については、『Cisco VCS-C Datasheet』を参照してください。</p>
Cisco TelePresence Server Virtual Machine	<p>VM あたり 4 個の 10HD ポート</p>
Cisco TelePresence Management Suite	<p>BE6000 の導入については、『TMS Installation Guide』を参照してください。</p>

アプリケーション	パフォーマンスの制限
Cisco Paging Server	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1000 ユーザ</li> <li>• 事前に録音またはスケジュールされたブロードキャスト</li> <li>• 通知</li> <li>• 911/緊急通報監視/アラート/録音</li> <li>• 天気に関するアラート</li> <li>• ページンググループごとに 50 人のユーザ</li> </ul>
Cisco Prime Collaboration Provisioning	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BE6000S の 150 のユーザ</li> <li>• BE6000M または BE6000H の 1000 のユーザ</li> <li>• BE6000S の 150 の電話または音声端末</li> <li>• BE6000M の 1200 の電話または音声端末</li> <li>• BE6000H の 2500 の電話または音声端末</li> </ul> <p>詳細については、『クイック スタート ガイド』および『インストールおよびアップグレードガイド』を参照してください。</p>